

(様式1)

令和6年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 014	提案機関名 かながわ西湘農業協同組合
要望問題名 温暖化に伴う温州ミカンの品種開発について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 ・温暖化に伴う大津・青島にかわる品種の開発 近年の温暖化に伴い、温州ミカン品種の大津・青島について着色遅れや浮皮の発生、糖度の低下など果実品質の低下が問題となっています。そこで大津・青島にかわる、高温に耐えうる品種の開発をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	農業技術センター	担当部所	足柄地区事務所
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) II 1 (1) 新たなかながわ特産品の開発 ア 特産品となる新たな品種の育成		
対応の内容等	2019年度から上記試験研究課題の中で、浮皮の発生が少ない‘大津四号’の改良品種の育成に取り組んでいます。2020年度に突然変異を誘発する重イオンビームの照射を‘大津四号’の穂木に行いました。現在、その穂木を接木した苗を育成しており、今後は、着果調査により浮皮の発生が少なく、着色、品質の安定している系統を選抜する予定です。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			